



国労石川

国鉄労働組合 石川県支部
発行人 佐藤 貢
編集人 後藤通広
2023年11月2日 27-NO.4

西日本会社 通期業績予想を上方修正

株主配当は15円増額！ 生活支援一時金を支給せよ！

JR西日本は、10月31日、2024年3月期第2四半期決算を発表しました。新型コロナウイルス感染症の影響の縮小に伴い、お客様のご利用や個人消費が回復するとともに、インバウンド需要も好調に推移した結果、営業収益は前年同期比24.8%増の7,699億円、営業利益は同214.0%増の1,062億円、経常利益は同255.4%増の984億円、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年度の事業適応計画に基づく税制特例の反動があったものの同4.1%増の671億円となりました。さらに、2024年3月期の連結業績予想について、売上高を1兆5850億円(従来予想1兆5120億円)、営業利益1400億円(同1150億円)、経常利益1,255億円(同995億円)、純利益800億円(同665億円)に上方修正しています。

また、業績好調に伴い、今期の株主年間配当を、従来計画の100円から115円(前期は125円)に増額修正しています。

2019年12月に発生した新型コロナ感染症の感染拡大に伴い、日本経済も打撃を受けました。緊急事態宣言や感染対策に伴い、JR西日本も大きな打撃を受け、年間臨給の見直しや、低額回答を繰り返してきました。

しかし、今回の第2四半期決算にみられるように、感染症の影響の縮小や個人消費の回復、インバウンド需要も好調で、通期業績予想も上方修正することを考慮すれば、今こそ、コロナ渦の労苦に対して、儲けを労働者に還元するべきです。株主への対応は素早いですが、昼夜を問わず、安全輸送を支えている労働者への還元はとてもスローに見えます。

国労西日本は、「働くすべの方に生活支援一時金を支給せよ！」と求めて闘っています。

